

THE HEROES

Chronicles of the Warriors: Japanese Swords x Ukiyo-e from the Museum of Fine Arts, Boston



ボストン美術館所蔵

刀剣 × 浮世絵

武者たちの物語



2022.7.2^土 - 8.28^日



静岡市美術館

SHIZOKA CITY MUSEUM of ART

PRESS RELEASE プレスリリース

【プレスリリースの問い合わせ】

担当：高橋、大石 広報：岡田、大庭

〒420-0852

静岡市葵区紺屋町17-1 葵タワー3F

tel. 054-273-1515 (代表)

www.shizubi.jp



ボストン美術館所蔵 THE HEROES 刀剣 × 浮世絵 —武者たちの物語

アメリカで最も歴史のある美術館の一つであるボストン美術館は、5万点に上る良質な浮世絵版画を収蔵することでも知られています。本展は同館のコレクションから、古代神話や軍記物語に登場する英雄の姿を描いた、菱川師宣、歌川広重、歌川国芳、月岡芳年らの武者絵118点を**国内初出展**し、主題や構図に共通性が認められる**罫**とともにご紹介します。

また同時に、**伯耆安綱**の太刀をはじめとする平安中期から江戸末期に生み出された20口の名刀も里帰りさせるとともに、**静岡会場のみ**の**特別展示**として**国宝・重要文化財を含む国内所在の刀剣**も交えて展観し、武者絵の世界をお楽しみいただきます。

開催概要

◎会期／**2022年7月2日(土)～8月28日(日)**

◎休館日／毎週月曜日(ただし7月18日(月・祝)、8月15日(月)は開館)、7月19日(火)

◎開館時間／10:00-19:00(展示室入場は閉館30分前まで)

◎観覧料／一般1,500(1,300)円、大高生・70歳以上1,100(900)円、中学生以下無料

お得な一般前売ペアチケット2枚1組 2,400円 ※当日ペアチケットの販売はございません。

*()内は前売および当日に限り20名以上の団体料金 *障がい者手帳等をご持参の方および介助者原則1名は無料

◎主催：静岡市、静岡市美術館 指定管理者(公財)静岡市文化振興財団、ボストン美術館、日本経済新聞社、Daiichi-TV

◎後援：静岡市教育委員会、静岡県教育委員会、アメリカ大使館

◎協賛：大林組、DNP大日本印刷 ◎静岡展特別協賛：セキスイハイム東海 ◎協力：日本航空

当館ホームページ(www.shizubi.jp)より日時指定予約ができます。詳細はHPをご覧ください。



勝川春亭「藤原秀郷の百足退治」文政元・3年(1818-20)頃
William Sturgis Bigelow Collection



ボストン美術館について

アメリカ独立記念100周年にあたる1876年に開館したボストン美術館は、アメリカ合衆国における最も歴史ある美術館のひとつです。同館は10万点を超える世界最高水準の日本美術コレクションを収蔵することで知られますが、とりわけ5万点に上る浮世絵版画ならびに約600口を数える日本刀は、日本国外の収蔵品としては随一の質と量を誇ります。



ボストン美術館外観

見どころ

1. 全てが国内初出展！ボストン美術館所蔵の武者絵 118 点により、江戸で人気の英雄（ヒーロー）を描いた武者絵を紹介
2. 武者絵人気はここにも！？
武者絵と共通の図様がデザインされた鐺を並べて展示
3. 海外のコレクションでは最高峰！ボストン美術館の名刀約 20 口が里帰り
4. 国宝、重要文化財の名刀は静岡会場のみ！国内所蔵の刀剣も特別出品
5. 物語が一目でわかる！武者絵 4 コマ漫画が会場に登場

展覧会内容

神代の武勇譚

日本神代の物語は古事記・日本書紀、各地の風土記などにより伝えられました。その中には天照大神や素戔鳴尊すさのおなど神々だけでなく天皇や地方豪族の武勇譚もあります。この時代の物語が武者絵に描かれることは多くありませんでしたが、18 世紀以降、武者絵本が登場すると人気となり、寺社に奉納された絵馬扁額にも描かれました。



「天のなる神、天皇がおよびであるぞ」
栖軽、天皇の命で雷を捕まえる

歌川国芳「小子部栖軽豊浦里捕雷」

天保 5-6 年（1834-35）頃

Bequest of Maxim Karolik

平安時代の武者

平安時代、清和源氏、桓武平氏の 2 つの武家が大きな力を持ちました。ともにさまざまな武勇伝説があり、特に清和源氏の三代目源頼光には、土蜘蛛退治、大江山酒吞童子退治、市原野の鬼童丸退治など数多くの武勇伝説があります。その家臣である渡辺綱、坂田金時（幼名：金太郎）、碓井貞光、卜部季武は四天王うらべのすえたけと呼ばれ、それぞれにも武勇譚が語られました。

病に伏す頼光の館に化け物が…四天王の土蜘蛛退治。兄弟弟子である国貞と国芳の人気絵師作品の見比べも必見！



歌川国貞「渡辺ノ綱 坂田金時 平井保昌 源頼光」文化 12 年（1815）頃
ともに William Sturgis Bigelow Collection



歌川国芳「源頼光の四天王土蜘蛛退治之図」天保 10-11 年（1839-40）頃

源平時代の英雄

平安末期、平清盛により平氏は栄華を極めました。治承4年(1180)に源頼朝が挙兵、源氏と平氏の間で多くの戦いが繰り広げられ、文治元年(1185)、壇ノ浦の戦いで平氏は滅亡します。この間の物語は『平家物語』『源平盛衰記』などの軍記物語によって語られ、武者絵の画題として大きな割合を占めています。源平の各武将に



歌川豊国 しろこ引き 「七兵衛影清 三保の谷四郎国俊」
文化10-12年(1813-15)頃 William Sturgis Bigelow Collection

兜を引っ張ったらちぎれた！
互いの腕力と首の強さを称賛
し笑いあう豪胆なエピソード

鐔の図柄にも！ひらりと舞い
弁慶の攻撃をかわず牛若丸



「橋弁慶図鐔」江戸時代(19世紀)
William Sturgis Bigelow Collection

はそれぞれの活躍場面がありますが、特に源義経は江戸時代に人気のあった英雄です。牛若丸の名の幼少の頃から、兄の頼朝に追われ悲運の最期を遂げるまで、さまざまなエピソードが絵画化されています。

静岡のみ
特別出品

国宝「太刀 銘 正恒」平安時代(11世紀)
ふくやま美術館(小松安弘コレクション)蔵

平安の気品漂う古備前の名工・正恒の最高傑作。徳島藩主蜂須賀家に伝来。



鎌倉時代の物語

『曾我物語』は、父を殺された曾我十郎祐成すけなりと曾我五郎時致ときむねの兄弟が、18年間の苦難に耐え、源頼朝が催した富士での狩猟の夜、父の仇・工藤祐経すけつねを討つ物語。江戸時代には、読み物だけでなく絵画や歌舞伎などで人気の題材でした。この富士での狩猟は、「富士の巻狩」と呼ばれ、猪をしとめる仁田四郎忠常ただつねがお決まりの構図でした。

源頼朝主催の富士の巻狩！曾我兄弟の仇討の舞台にも



歌川国貞「源頼朝公富士之裾野牧狩之図 三枚続」
文化10年(1813)頃 William Sturgis Bigelow Collection



歌川国貞「大森彦七」
文政11-13年(1828-30)頃
Bequest of Maxim Karolik

背負った女性の正体は！？
水面に映る鬼女

「太平記」の武将たち

『太平記』は、鎌倉幕府の滅亡・南北朝の動乱などを物語る軍記文学で、絵巻物や絵入り版本のほか、江戸時代には「太平記読み」と呼ばれる講釈としても親しまれました。浮世絵では楠木正成まさつら・正行親子、新田義貞等、南朝方の活躍が画題として多く描かれました。楠木正成は湊川の合戦で討死しましたが、後に怨霊となって大森彦七を襲ったという怪異も伝えられており、初期浮世絵の時代から描かれています。



拡大図

川中島合戦

川中島は現在の長野県の東北、犀川と千曲川の合流する付近です。ここで天文22年（1553）から永禄7年（1564）の12年間に、越後の上杉謙信と甲斐の武田信玄との戦いが5回行われたといわれています。浮世絵では、武田信玄の軍師・山本勘助の討死や、甲斐・越後の各武将を描いたシリーズなども作られています、中でも謙信と信玄の一騎討は、初期浮世絵の時代から人気のテーマでした。



月毛の馬を駆る謙信が
信玄に迫る！

歌川国芳「川中島信玄謙信旗本大合戦之図」弘化2年（1845）頃
William Sturgis Bigelow Collection

武田信玄の菩提寺に伝来した遺愛の名刀



静岡のみ
特別出品

重要文化財「太刀 銘 来国長」南北朝時代（14世紀）
恵林寺（信玄公宝物館）蔵

小説のヒーローたち

小説が浮世絵に！悲運の英雄・源為朝が琉球を平定！？



江戸後期になると、伝奇的な長編小説（読本）が次々に出版され、さまざまな冒険譚が人々の人気を博しました。浮世絵では、中国の小説の英雄を描いた歌川国芳の「通俗水滸伝」シリーズが大評判となり、天保（1830～44）以降、それまでの『平家物語』『太平記』などの古典軍記物ばかりではなく、小説の登場人物も題材となりました。

卍楼北鷲「椿説弓張月 卷中略図 山雄（狼ノ名也）主のために蟒蛇を噛んで山中に骸を止む」天保11年（1840）頃 William Sturgis Bigelow Collection

ボストン美術館の名刀

日本国外では最高の質と量を誇るボストン美術館の名刀コレクションから20口を厳選してご観いただけます。平安時代中期に遡る伯耆安綱から、江戸時代の堀川国広、井上真改、水心子正秀まで、個性豊かな名工たちの豪華共演が実現します。



「太刀 銘 安綱」平安時代（11世紀） William Sturgis Bigelow Collection



「刀 金象嵌銘 光忠」鎌倉時代（13世紀） William Sturgis Bigelow Collection



「刀 銘 洛陽住信濃守国広 慶長十五年八月日」江戸時代 慶長15年（1610）
Gift of the W. A. Compton Oriental Arts Foundation



1 歌川国芳「源頼光の四天王土蜘蛛退治之図」
天保10-11年(1839-40)頃 William Sturgis Bigelow Collection



2 勝川春亭「藤原秀郷の百足退治」文政元-3年(1818-20)頃
William Sturgis Bigelow Collection



4 「橋弁慶図鐙」江戸時代(19世紀)
William Sturgis Bigelow Collection



5 歌川国貞「武蔵坊弁慶 御曹子牛若丸」文化10-11年(1813-14)頃
William Sturgis Bigelow Collection



6 歌川国貞「源頼朝公富士之裾野牧狩之図 三枚続」
文化10年(1813)頃 William Sturgis Bigelow Collection



7 歌川国芳「川中島信玄謙信旗本大合戦之図」弘化2年(1845)頃
William Sturgis Bigelow Collection

3 「太刀 銘 安綱」平安時代(11世紀) William Sturgis Bigelow Collection



8 「刀 銘 洛陽住信濃守国広 慶長十五年八月日」江戸時代 慶長15年(1610)
Gift of the W. A. Compton Oriental Arts Foundation

ボストン美術館所蔵作品はすべてのクレジットに
Photograph © Museum of Fine Arts, Boston
が入ります。